神戸国際大学

提出日　2025　年　9　月　9　日

海外留学報告書

【参加者B】

所属	経済　　学部　　国際文化ビジネス観光　　学科　　4　　年		
プログラム名	夏期語学研修（個人型/英語）		
留学期間	西暦　2025　年　8　月　1　日　～　2025　年　9　月　7　日　（　約5週間　）		
留学先 （国・地域）	イギリス	留学先大学名	カンタベリー・クライスト・チャーチ大学

1.　留学した理由、目的・目標 （※200字以上）	今までにオーストラリアとカナダに短期の語学留学に行った経験がありました。その留学で、アメリカやオーストラリアなどの単語や文章のイントネーションや発音の違いを習得できたので、最後にイギリス英語を学んでみたいと思ったのがきっかけでした。今回の目標は、学生最後の留学になるのでしっかりと楽しみ、一日一日を無駄にしないように取り組むことでした。そして、どんな環境に置かれても自分の力で対応していき、物事を解決できるように困難を乗り越えると心に決めていました。
2.　現地での活動内容 （授業や生活面など） （※200字以上）	朝の9時から15時までの授業でした。1時間目が終わると30分間のブレイクタイムがあり、2時間目が終わると1時間のブレイクがありました。ブレイクタイムが少し長く感じましたが、学内のカフェテリアでいろいろな授業の先生に会う時もあり、自分から進んで話しかけることができました。英語でたくさん会話ができ楽しかったです。プレゼンテーションなどは少なめで、グループワークの授業が多かったです。単語当てゲームをグループ内で実施し、どう伝えると相手に伝わるのかを学びました。週末はクラスメイトと一緒にロンドンへ出かけました。ホストマザーと一緒に有名なアーティストのライブにも行きました。
3.　留学の成果 （・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと　　など） （※300字以上）	今回は大変なことが多く、一番苦しい留学経験になりましたが、最終的には最高の時間を過ごすことができました。自分の決めた目標はしっかりと達成できたと考えます。どのように問題解決をすれば自分も気分よく過ごせるのかを必死に考えました。ホストマザーと最初はあまり気持ちが分かり合えませんでした。しかし、相手を信頼し、日々自分からたくさんコミュニケーションを取り、どのようなことをすると相手は喜んでくれるのかなどを考えて行動に移しました。その結果、ホストマザーも私のことを信頼してくれ、関係性もよくなりました。授業の先生は私たちに大切なこと教えてくださいました。先生から、「私は先生ではなく、あなたたちの英語のコーチとしてサポートをしていきます。一人一人素敵な英語力を持っているのだから、たくさん間違ってもいいので自信をもって会話をしてほしい。ネイティブスピーカーでも完璧な文章で会話していないんだよ」と言われました。これを聞き、より一層日本の教育と他国の教育の違いを感じることができました。
4.　留学経験を今後、どのように 活かしますか （※200字以上）	5週間ではありましたが、本当に濃い大切な経験ができ、たくさんの刺激を受け対応力が身についたと実感しています。自分を改めて褒めたい気持ちです。例えば、人生で初めて、アーティストのライブのチケットを電話で予約し支払いができました。日本でも経験がない上に言葉の壁があり、電話をかけることに勇気が必要でしたが何とか乗り越えることができました。特に伝えたいのはホームステイのことです。滞在を始める前、ホストマザーは優しくご飯も毎日作ってくれ週末には一緒にお出かけをするだろうと思い込んでいました。しかし、実際は全く異なり気持ちが苦しくなりました。相手のことを一から考え、自分の先入観を捨てて興味を持ち、会話をして行く中で少しずつ分かり合えるようになりました。週末にはホストマザーと一緒に出掛けたり、友人の方と一緒にご飯に行ったり、家に招待されティータイムや会話をしたりと楽しい時間を過ごすことができ、自分のしてきたことに自信が持てるようになりました。 すべてに共通することは何かと考えると、「どんなに困難な状況でも、わからない場合は恥ずかしがらず堂々と聞き返すことや自分の強い意志を持つこと、焦らず冷静に行動をすること」だと考えています。これからの社会人生活にも留学で経験したことが役立つと思います。 現在、百貨店の洋服売り場でアルバイトをしていますが、今回の留学で学んだ経験を思い出し自分に誇りを持ち、様々な個性のもたれている方に対しても臆さずに堂々と対応していきます。相手から信頼されるにはどのように対応をしていくべきなのかを常に頭に入れて行動しようと思います。そして、将来的には海外でファッションに関係するお仕事に就きたいと考えているので、夢に向かって日々頑張ってまいります。
5.　自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

海外留学プログラム／グローバルキャンパス（GC）体験プログラム
参加者へのアンケート内容（参加前/参加後共通）

回答者は以下の各項目について、それぞれ 1～5 のいずれかを選び回答する。

1. 全くあてはまらない
2. あまりあてはまらない
3. どちらでもない
4. だいたいあてはまる
5. よくあてはまる

1. あなたが学習しようとしている言語の能力についてお伺いします。

- 学習する言語の全体的なコミュニケーション能力に自信がある。
- 特にリスニングの（聞く）能力に自信がある。
- 特にスピーキングの（話す）能力に自信がある。
- 特にライティングの（書く）能力に自信がある。
- 特にリーディングの（読む）能力に自信がある。

2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができている。
- 受講するプログラムの目的を理解している。
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。
- これからの就職活動について自信がある。
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。

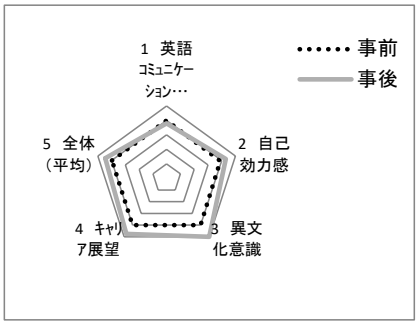
3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。
- 自国文化について相手に伝えることができる。
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。

4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。

- 自分の適性や能力にあった仕事が何か理解している。
- 自分が就きたい仕事が明らかになっている。
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。
- 国際的な仕事に関心を持っている。

2025年度 夏期語学研修（個人型/英語） 参加前後における意識調査アンケート結果

【参加者B】

	事前	事後
1　英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力	4.0	3.8
2　自己効力感	3.9	4.3
3　異文化意識	4.0	5.0
4　ｷｬﾘｱ展望	4.0	4.8
5　全体（平均）	4.0	4.5